

# 水洗いレジン 洗浄方法



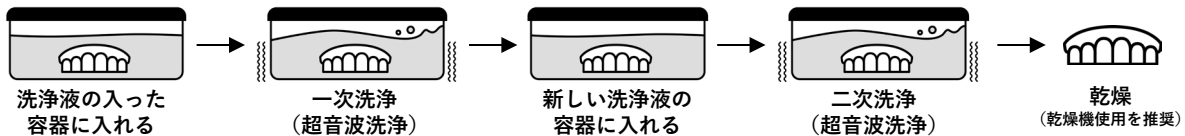
COREPRINT WW(water washable/水洗い)レジンは、従来のアルコール洗浄ではなく、中性洗剤入りのぬるま湯で洗浄できる光重合レジンです。下記の洗浄方法に従ってご使用ください。

## 1) 用意するもの



- ① 超音波洗浄機（加熱機能付き）
  - ② ガラス容器×2個（プラスチック製も可）
  - ③ 食器用中性洗剤
- + 乾燥機（食品乾燥機/ドライフルーツ作成用等、小型冷蔵庫、デシケーター等）  
※できれば乾燥機を用意されることをお勧めいたします。

## 2) 洗浄手順



- ① 40°C程度のぬるま湯300mlに対し、中性洗剤1プッシュ程度の濃度に調整した**洗浄液**を作成します。
- ② 造形品（以下**パーツ**と呼ぶ）すべてが液面下に収まる分量の洗浄液を2個のガラス容器それぞれに入れてください。
- ③ **一次洗浄**：  
予め40°C程度に調整した水を入れた超音波洗浄機に、**パーツ**と**洗浄液**を入れたガラス容器を入れ、5分間超音波洗浄します。
- ④ **二次洗浄**：  
一次洗浄後の**パーツ**を流水で洗い流し、別に用意した**洗浄液**入りのガラス容器に入れ、上記③と同様に超音波洗浄を行います。
- ⑤ 二次洗浄後の**パーツ**を流水で洗い流し、**パーツ**表面に滑りが残っていないか手で触って確認してください。  
※滑りがある場合は、さらに5分間追加で超音波洗浄を行ってください。
- ⑥ エアブローを使い、二次洗浄後の**パーツ**表面の水分を除去してください。  
※この際に目視で確認し、**パーツ**表面が濡れ光っているように見える場合は洗浄不足なので、さらに5分間追加で超音波洗浄を行ってください。
- ⑦ 洗浄後の**パーツ**は水分を吸水しているため、二次硬化前に十分な乾燥が必要です。  
なるべく乾燥機を使用し、完全に乾燥させてください。  
※乾燥時間は室温等の環境によって変わりますが、食品乾燥機を使用する場合、45°Cで30分程度乾燥させます。  
※乾燥が不十分な状態で二次硬化させると、変形や層間剥離が発生する場合があります。



- 一次洗浄液はレジン濃度が高いので、廃液容器に溜めて**産廃処理を推奨**します。
- 二次洗浄液は使い回しをせず、必ず、毎回新しい**洗浄液**を使用してください。
- 二次洗浄液は多量の水で希釈して各自自治体の基準に従って処理してください。

## 3) 二次硬化

- ① 従来のコアプリントと同様に二次硬化処理してください。